

目 次

まえがき

第1章 序 説	
…………… ティモシー・J・バンス・金子恵美子・渡邊靖史	1
第2章 連濁研究史	
— ライマンの法則を中心に —	
…………… 鈴木 豊	25
第3章 個別音素と連濁	
…………… 浅井 淳・ティモシー・J・バンス	47
第4章 連濁とアクセント	
— 普通名詞と無意味語の場合 —	
…………… 太田 聡・玉岡賀津雄	69
第5章 生成音韻論における連濁の理論的分析	
…………… 川原繁人・三間英樹	95

第6章 連濁の心理言語学的研究	川原繁人・竹村亜紀子	129
第7章 姓に見られる杉藤の法則と拡張版ライマンの法則に関する 形態的・音韻的考察	三間英樹・浅井 淳	147
第8章 日本語母語児の連濁処理方略	杉本貴代	181
第9章 日本語学習者による連濁意識と獲得	中澤信幸	199
第10章 東北山形方言の連濁	宮下瑞生	217
索引.....		241
執筆者紹介.....		247